



中の
川よ
荒だ

青い雲



教育目標

「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」
目指す生徒像「あいさつ がまん あとしまつのできる生徒」

村上市立荒川中学校
令和4年度第3号
令和4年6月16日発行

生徒の成長は整った環境で

校長 渡辺 安治

野山の緑が雨により、一層美しさを増しています。水田の稲も青々と映えています。この季節は緑が私たちの心を癒やしてくれるように思います。

先月下旬に学校の施設・設備の安全性を確認するため、教育委員会の方々が来校されました。各教室をはじめ、防火扉・防火シャッターなど命を守るための設備が正常に機能しているかの審査が行われました。薬品や刃物など教材教具の管理についても点検がありました。施設・設備に関する台帳、帳簿類も丁寧にみていただき、全てにおいて適切であると評価していただきました。また、授業が学習指導要領（国の定めた基準）に沿って、わかりやすく行われているかを確認する機会もありました。その際に教育委員会の方々から、生徒の様子について次のようなお話をいただきました。「私たち来校者へ気持ちのよいあいさつをしてくれませう。一人一人の表情が明るく穏やかに感じます。これらのことから整った環境が生徒の成長につながっているようです。荒川中学校に訪問して私たちの気持ちも明るくなりました。」私たち職員も大変うれしく思いました。生徒と共に校舎内外を清掃してゴミをなくすこと、教室や廊下の掲示を整然とすること、みんなの時間を守り行動すること、丁寧な言葉遣いをすることなど、今後も生徒と共に環境整備に努めていきます。今月から下越地区大会が始まりました。今回も感染症対策を十分に取り、行われています。部活動では勝

つこと・上位の賞を受賞するなど高い目標を定め、努力することが大切です。試合当日まで自分やチームの練習に真剣に取り組む、十分な準備をして臨んでくれることでしょうか。また、勝敗から学ぶことも大事です。大会やコンクールなどの結果を振り返り、生活の中でよい形で実践してほしいです。特に三年生は進路の目標に向けた気持ちの切り替えや有効な時間の使い方も大切となってきます。部活動で得たことを今後の成長につなげていってくださることを期待しています。

スポーツ庁からの学校運動部活動の地域移行が、ここ数年で加速する見通しです。市教委の働きかけもあり、村上市内各中学校区毎に地域移行に向けた検討会議が立ち上げられます。校長はじめ、PTA役員の皆様や各部活動の保護者会長の皆様からのご意見をいただくことになりました。国が提唱する「少子化における生徒のスポーツ活動の機会・場の確保」に向けた取組へのご理解ご協力を何卒よろしく願います。

先日は、地域との連携活動において、夢ファーム様、あらかわゴルフ場様、あらほっ様、駅前商店の皆様には大変お世話になりました。生徒の楽しそうな表情から、地域の皆様が温かく迎えてくださったこと、楽しい活動になるように配慮していただいたことを感じ、ありがたく思います。学校・地域という環境が整うことで生徒はより成長します。今後ともよろしくお願いたします。